


経カテーテル的大動脈弁植込み術を受けられた患者様へ

年 月 日

ID @PATIENTID
お名前 @PATIENTNAME
様

本人・家族

月 日	ICU退室1日目	ICU退室2日目	ICU退室3日目	ICU退室4・5日目	ICU退室6日目	ICU退室7日目
達成目標	◇循環動態が安定している ◇創痛がコントロールできる ◇食事が半分以上食べられる ◇病棟内歩行ができる	◇創感染・肺炎の徴候がない(発赤・腫脹・排液に混濁がない。発熱がない) ◇感染予防の行動がとれる ◇病棟内歩行ができる		◇感染予防の行動がとれる ◇病院内歩行ができる	◇病院内歩行ができる ◇食事療法について理解できる ◇内服の自己管理ができる	退院基準 ◇感染徴候がない(発赤・腫脹・発熱・採血データに異常がない) ◇血行動態が安定している ◇日常生活が支障なく行える ◇術後評価検査が終了している
治療	心電図モニター、点滴、酸素、尿管が入っています。 毎食前に血糖測定をします。	医師の指示により尿管、点滴、酸素が外れます 回診が毎日あります。 毎食前に血糖測定をします。 体重測定を毎日行います。				
	肺の機能を鍛え、痰を出しやすくするために深呼吸訓練と吸入をします					
検査		状況に応じて、レントゲン・採血があります。検査がある場合は、前日にお知らせします。				
		心臓エコー、ホルター心電図、カテーテル検査がある場合があります。検査前日にお知らせします。				
安静度	ベッド上またはトイレ歩行です。 詳しくは看護師から説明します。	状態が安定していれば、病棟内、病院内歩行できます。				
食事	治療食になります。きざみ食から開始し徐々に普通のかたさのご飯に変わります。食事も治療になります。頑張ってください。食事が半分以上の場合は栄養補助飲料を飲んでいただけます。差し入れは医師の許可がある方のみとなります。水分制限がある場合があります。					
清潔		毎日シャワーに入ります。				
排泄		尿管を抜いてからはトイレにて排尿・排便になります。				
患者様及びご家族への説明	看護師より手術後の計画について説明します	手術後、肺の機能が少し弱ってしまいます。肺炎など起こさないためにも動ける範囲でどんどん動いていきましょう。痛みが強いときや眠れないときは医師の指示にてお薬をお渡します。また不安な点、気になることがあるときにはお知らせ下さい。				
		必要時、薬剤師から内服薬について説明があります。必要時、食事の指導を栄養士から受けていただけます。退院後の生活指導を看護師からします。				

*病名、入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるにしたがって変わることがあります。原則として、退院後は在宅療養となります。

市立四日市病院 心臓血管外科
2016・1 作成